



未来のワタシゴト探究会議

2023年12月20日(水)・21日(木)  
いわて県民情報交流センター アイーナ

主催：岩手県 後援：盛岡市 運営：ジョブカフェいわて



## いわての「学び」と「しごと」が大集合！

岩手の「学び」と「しごと」をテーマにした「未来のワタシゴト探究会議」を2023年12月20日と21日の2日間開催しました。いわて県民情報交流センター アイーナを会場に、延べ27校860名の高校生が参加しました。生徒たちは総合的な探究の時間に取り組んでいる「社会課題」や「地域課題」の視点から、岩手の大学等や企業がどのように課題解決にむけて活動しているのかを知ること、岩手の大学等で学べる教育・研究内容や県内の様々な業種の企業について理解を深めました。また同会場で生徒が自身の探究活動の事例紹介をおこなう「出張！タンキュー部」も開催され、学校の枠を超えて生徒同士が情報交換をしました。

日時：2023年12月20日(木)21日(金) 12:30-16:20

会場：いわて県民情報交流センター アイーナ

主催：岩手県 後援：盛岡市

参加生徒：20日14校356名、21日13校504名

2日間合計 延べ27校860名

### 参加校：

高校名	20日	21日
岩手県立盛岡第一高等学校	21名	
岩手県立盛岡第二高等学校	117名	6名
岩手県立盛岡第四高等学校	8名	3名
岩手県立盛岡北高等学校	2名	1名
岩手県立盛岡商業高等学校		199名
盛岡白百合学園高等学校	5名	
盛岡中央高等学校通信制	1名	1名
盛岡市立高等学校	155名	155名
岩手県立花北青雲高等学校	8名	22名
岩手県立黒沢尻北高等学校	12名	5名
岩手県立北上翔南高等学校		10名
岩手県立水沢高等学校		1名
岩手県立金ヶ崎高等学校	7名	7名
一関学院高等学校		93名
岩手県立釜石高等学校定時制	2名	1名
岩手県立久慈高等学校長内校	1名	
岩手県立大野高等学校	4名	
岩手県立軽米高等学校	13名	





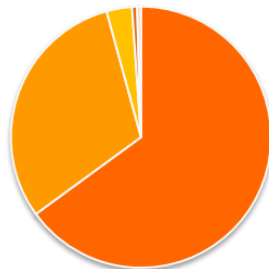
## 参加しての感想 (アンケートより)

参加した生徒の9割ほどが「岩手県内の学校や企業に『興味を持った』と回答！

質問 このイベントに参加していかがでしたか。

n=634

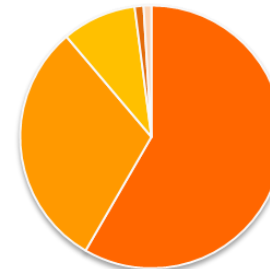
とても良かった	65.0%
良かった	30.8%
どちらともいえない	3.2%
あまり良くなかった	0.6%
良くなかった	0.5%



質問 話を聞いた学校や企業に興味を持ちましたか。

n=634

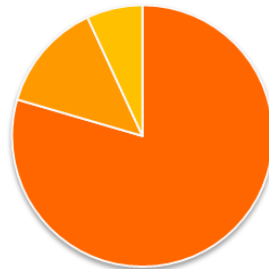
とても興味を持った	58.4%
興味を持った	30.4%
どちらともいえない	9.1%
あまり興味を持てなかった	1.1%
興味を持てなかった	0.9%



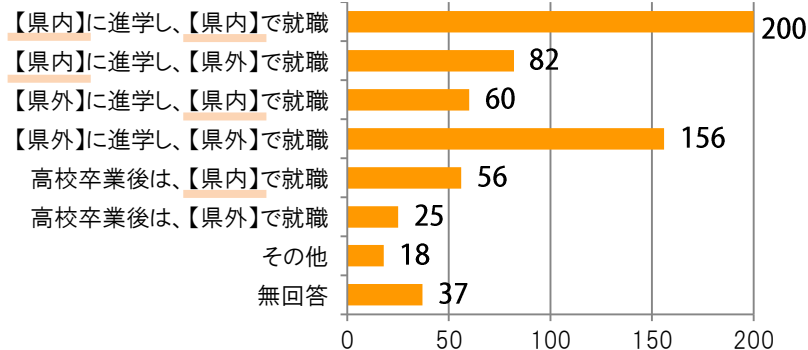
質問 岩手県内の学びや仕事に対するイメージは変わりましたか。

n=634

変わった	79.5%
どちらともいえない	13.6%
変わらなかった	6.9%



質問 進学や就職先の希望エリアについて現在の考えに近いものをお選びください。 n=634



質問 参加した感想をお聞かせください。

### 将来の学びについて

- これからの探究におけるヒントが見つかった
- 大学でどんなことを学んでいるのか、実際に使われているスライドを見て知ることができたのですごくよかった。
- 大学の先生方からこれからの生活に大事な事を聞いて良かった
- 色々な企業の話を知ることができ、将来についてや、これから何をすべきなのかを考えるきっかけになった。
- 学科などでつける仕事が決まっていると思っていたけど、そうではなくて色々な職業につくことが出来ることが分かった。
- いろんな視点から学ぶことができ、視野を広げることができた。また、未来のワタシゴト探求会議に参加したことで興味をもつことができた分野があり、自分で調べてみたりして自主的に行動できた。
- 大学の先生のお話を聞いて、今まで知らなかったことについてしれたり、知識を深めたりすることが出来たからです。また、いろんな企業の方のお話から、その企業の情報や活動内容を知ることが出来たからです。
- 自分の将来や探究テーマ決めなどに活かせる情報をたくさん得たから。
- 自分の知識を満たす非常に意義深いセッションになりました。もっと詳しく知るためにもう一度参加してみたいです。
- 模擬講義を通して、専門的な知識を知ることができたり、スライドを使って説明してもらえたのでわかりやすくまとめられていて聞きやすかった。

### 岩手のしごとについて

- 地域の人々のために自分から行動している人が多くて、誰かの役に立ちたいというのはこういうことなんだなと気づいた。
- 企業がどんな思いでどんな目的を持って仕事に取り組んでいるのかを知ることができるいい機会だった。
- どの企業さんも、より私たちが楽しめるような内容、口調で説明してくださって、企業にも興味を持てたし、少し自分の未来のことを考えることが出来た。
- 地域社会で何が問題に取り上げられているのか、どのような方法で改善しているのか、誰のため、何のために仕事をしているのかを知れた。
- 私は、仕事は辛いものだと思っていました。確かに辛い仕事が大半なのですが、色々な企業の人たちにお話を聞いたところ、嫌なことよりも物凄くやり甲斐を持っている人がほとんどでした。そのため自分が就職し働いていくとなった時、やり甲斐を求めて一生懸命頑張りたいという考え方に変わりました。
- 私の知らない職種がありとても面白かったし、視野が広がった。様々なところに人の手が入っていて仕事ってかっこいいなと思った。
- 岩手県内にも町を盛り上げていこうという考えを持った人がいて、未来を良いものにしようとしていることを知り、ただの田舎だと思っていた考えが変わった。
- 小規模の会社でも国内で唯一のものを持っていたり、世界シェア率一位だったりすることを知ってとても驚いた。岩手県の企業の努力を知ることができて楽しかった

# エリア1 食卓を豊かにする

袁先生は、三陸産の水産物を高品質、適正価格で消費者に届けるため魚介類の鮮度維持、高品質化の研究について「水産資源の活用は地球規模の食糧問題解決につながる」と説明。食品を取り扱う企業のみなさんは、生産者と消費者との関わりなどについて高校生からの質問に答えていただきました。



## TEACHER

# 食料不足や食品ロスを水産物の加工技術で解決

岩手大学 農学部 食料生産環境学科 教授 袁春紅先生

大学生サポーター 岩手大学 坂下舞桜さん

## GUEST

株式会社岩手ファーム  
総務部 ニンティタオさん  
品質保証室 櫻田雛さん

株式会社岩手マイタック  
まほら岩手 営業企画マネージャー 竹嶋碧さん

株式会社いわて若江農園  
代表取締役 若江俊英さん

サンコー食品株式会社  
生産管理部 新沼匠さん  
代表取締役 小濱健さん

株式会社松栄堂  
代表取締役 小野寺宏真さん

白石食品工業株式会社  
北東北営業部 盛岡営業所 野口侑利さん  
人事総務部 部長 佐藤千秋さん

株式会社ミナミ食品  
営業補佐 深谷桃子さん



## エリア2 誰かのためにをカタチにする

杭田先生は、経済学の父アダム・スミスの話から、社会の成り立ちでの分業と市場の意味を分かりやすく高校生に伝えました。建設コンサル、金融・保険、マスコミ、運輸、小売などの企業のみなさんからは、それぞれの企業がどのように地域とつながっているかについて紹介しました。



### TEACHER

# 地域産業の持続可能性を考える

岩手大学 人文社会科学部地域政策課程 教授 杭田 俊之 先生

大学生サポーター 岩手大学 田中館 健太 さん

### GUEST

株式会社アースデザインコンサルタンツ  
情報システム部 情報課 大石 智貴 さん

株式会社岩手銀行  
人事部 千葉 隆彦 さん、人事部 菊池 瑛莉 さん

株式会社岩手日報社  
総務局人事部 採用担当 清水 絢子 さん

三陸鉄道株式会社  
運行本部運行部 運転士 成瀬 賢紘 さん

株式会社テレビ岩手  
報道制作局制作部 主査 金子 真志保 さん  
総務部長 田鎖 賢二 さん

東京海上日動火災保険株式会社  
盛岡支店業務チーム 副主任 田村 京花 さん

花巻温泉株式会社  
管理部総務課 主任 浅沼 海人 さん  
管理部総務課 課長 小原 一浩 さん

株式会社ベルジョイス  
管理部 人事教育室 採用担当 只野 由菜 さん  
人事教育室 奥玉 雄一 さん、人事教育室 大ヶ生 千登勢 さん

## エリア3 地域の人々をささえる

下平先生は、大学で行われた託児ボランティアの研究成果を、福祉介護にも通じる課題を交えて紹介しました。このエリアには福祉関連企業や団体に加え、鉄道とガス会社が参加し、福祉・介護現場の現状や課題、社会インフラの重要性などについて考えるヒントをいただきました。



## TEACHER

#地域とつながる福祉サービスをデザインする

岩手県立大学 社会福祉学部 助教 下平なをみ先生

大学生サポーター 岩手大学 菊池一騎さん

## GUEST

IGRIいわて銀河鉄道株式会社  
企画部広報企画グループ 主任 樋口有咲さん  
総務部総務グループ 主任 箱崎 育子さん

社会福祉法人岩手県社会福祉事業団  
事務局 人財マネジメント課 浅沼 浩美さん

医療法人社団敬和会  
介護職員 照井 翔子さん、管理本部 人事部 人事課長 高橋 峰さん

社会福祉法人聖愛育成会  
特別養護老人ホーム聖愛園(ユニット型) 園長 鈴木 久美子さん  
法人本部事務局 事務局次長 菅原 佳裕さん

日清医療食品株式会社 北東北支店  
調理師 澤口 暁乃さん、佐藤 有紗さん

社会福祉法人みちのく大寿会  
特別養護老人ホーム久慈平荘 副施設長 野田 大介さん

盛岡ガス株式会社  
工事部 本管工事課 横手 隼平さん  
営業部 ガス機器営業課 小笠原 颯さん  
総務課 総務係長 三沢 新司さん

社会福祉法人悠和会 銀河の里  
事務局 副施設長 戸來 淳博さん



## エリア4 まちの未来をつくる

渡邊先生からは住宅、店舗、工場などで必要な建築空間の環境を創造する技術や空間環境と人間の関わりについてお話いただきました。エリアには建設・建築関連企業のほか、デザインや、旅行に関わる企業も参加し、建築や人々の暮らし、街づくりの取り組みなどについて学びました。



### TEACHER

#暮らしを守り、街を支える建築の基礎を学ぶ

岩手県立産業技術短期大学校 建築設備科 教授 渡邊 雅孝 先生

大学生サポーター 岩手大学大学院 三浦 拓洋 さん

### GUEST

株式会社カガヤ  
総務部 人事課 阿部 優 さん

株式会社コミュニティスケープ  
設計部 大石 佳奈 さん、総務部 工藤 夏菜 さん

信幸プロテック株式会社  
経営管理部 藤村 美帆 さん、一般家庭用住宅設備 杉澤 寿貴 さん

株式会社仙北造園  
総務部 黒沢 瑠香 さん

日本空糸株式会社  
広報・営業 伊藤 清里 さん

合同会社ホームシックデザイン  
アシスタントデザイナー 鳥海 翔冨 さん  
戦略総務部・プロジェクトマネージャー 玉木 春香 さん

株式会社みちのりトラベル東北  
主催営業部 中屋 亮太 さん  
岩手県北自動車株式会社 (総務部) 安部 道子 さん、清藤 和久 さん、  
バスガイド) 槻山 晴哉 さん、古川 和 さん

宮城建設株式会社  
土木部 荒川 裕之介 さん、総務部総務人事課 主任 佐藤 葵 さん



## エリア5 優れた技術で勝負する

三浦先生は、電磁波などの専門分野のほか、Society5.0に貢献している電波を使ったセンサーなど大学の最先端の研究を紹介し、将来を見据えた学びの大切さを伝えました。参加した企業は独自の技術で世界的なシェアを得ている会社で、高校生は「岩手にもこんな企業があるんだ」と驚いていました。



### TEACHER

#電気の力でユビキタス社会や低環境負荷社会に挑戦

岩手大学 工学部システム創成工学科 准教授 三浦 健司 先生

大学生サポーター 岩手大学 渡邊 はるか さん

### GUEST

株式会社岩手芝浦電子  
事務・管理課 平正紀さん

株式会社岩本電機  
代表取締役社長 岩本崇司さん

株式会社エイワ  
総務部 取締役 阿部浩さん

九戸精密株式会社  
プローブ製造課 課長 館本直樹さん

株式会社長府製作所  
営業部 業務課 村上知詠里さん  
総務課 課長 渡邊大さん

炎重工株式会社  
取締役 萩野谷征裕さん

株式会社YDKテクノロジーズ  
盛岡第1技術部 村上璃紗さん

## エリア6 地域の循環を生み出す

水環境論の辻先生は、便利な生活を手に入れることが環境の悪化につながる現実と、環境を改善するための具体的な取り組み例をあげ、地域循環の大切さを訴えました。農林業や精密機器、地域エネルギー、環境制御に関連する企業はそれぞれの企業活動での“循環”について分かりやすく伝えました。



### TEACHER

#身近な「水」から地域や世界の環境を考える

岩手県立大学 総合政策学部 教授 辻盛生先生

大学生サポーター 岩手大学 菅野直央さん

### GUEST

岩手県森林組合連合会  
指導グループ長 木幡 英雄 さん  
指導グループ 佐々木 純也 さん

小岩井農牧株式会社  
山林部 佐藤 創一 さん

新岩手農業協同組合  
企画管理部 人事教育課 工藤 真司 さん  
管理部 担当部長 (人事・採用担当) 阿部 広孝 さん

ピーエス株式会社 鬼清水工場  
技術 若江 佑輝 さん

株式会社木分協・岩手/有限会社二和木材  
代表取締役 小笠原 清貴 さん  
総務・労務・人事 小笠原 菊恵 さん

盛岡セイコー工業株式会社  
総務部 総務課 人事係 佐々木 紅葉 さん  
総務部 総務課 人事係 佐々木 歩可 さん

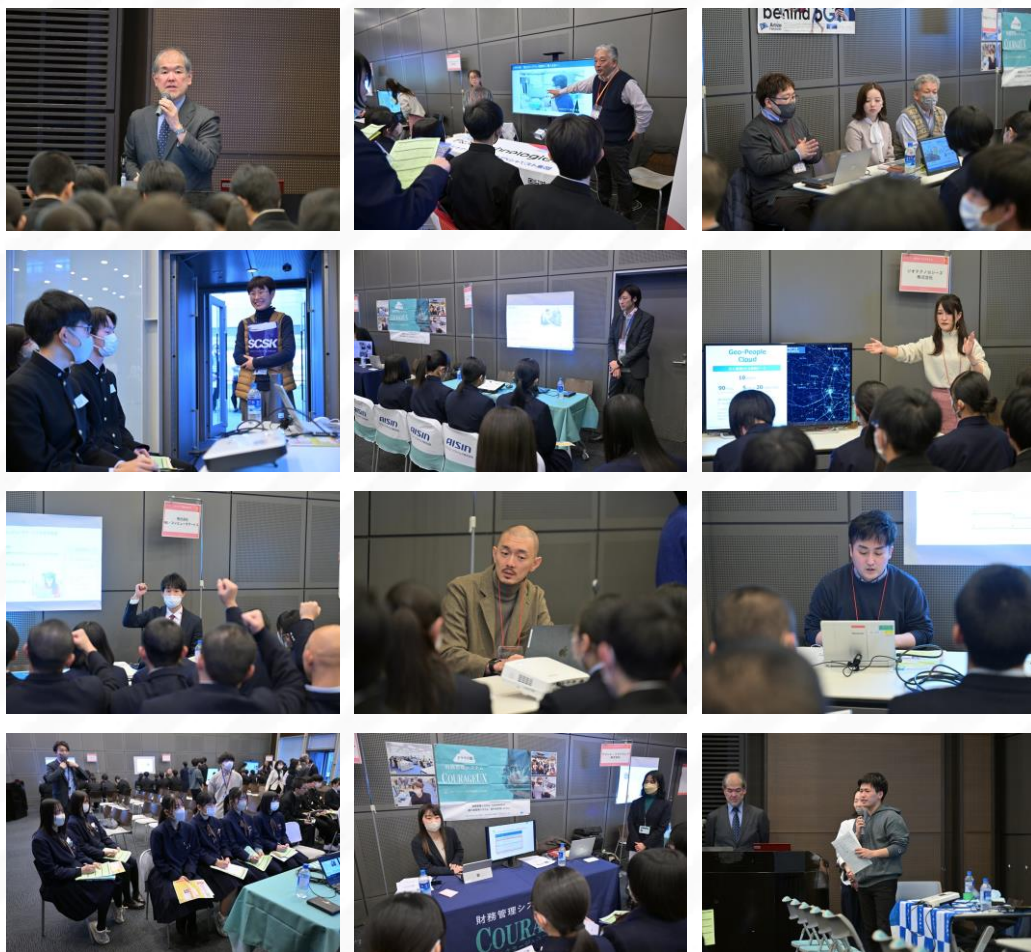
有限会社谷地林業  
営業管理部 シニアマネージャー 渡部 雅裕 さん

陸前高田しみんエネルギー株式会社  
総合企画部 部長 大林 孝典 さん



# エリア7 デジタルで問題を解決する

新井先生は、主催する「ETロボコン」の話題から組込ソフトの面白さを説明し「技術開発には微分積分が必要」と今の勉強が将来役立つことを強調しました。エリアには最先端を走るIT関連企業が集まり、各分野で挑戦している次世代技術を説明し、高校生たちが熱心に聞いていました。



## TEACHER

#ソフトウェア開発で車の安全走行を実現

岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 准教授 新井 義和 先生

大学生サポーター 岩手大学 吉野 路悠 さん

## GUEST

アイシン・ソフトウェア株式会社  
ブレーキ制御開発部 第2ブレーキ開発室 第1G 主任 千葉 佑哉 さん  
先行開発部 第3先行開発室 室長 小原 匠人 さん  
盛岡開発センター センター長 鈴木 洋佑 さん

株式会社アイディーエス  
ソリューション部 菊池 夏帆 さん、総務部 部長 佐藤 昌子 さん

株式会社アルチザネットワークス  
開発本部 滝沢ソフトウェア開発部 ソフトウェア開発G  
エンジニア 伊藤 健太 さん、サービス事業本部 テストサービス部 テ  
レコムテストサービスG 佐藤 綾香 さん

SCSKニアシオアシステムズ株式会社  
システム開発第一事業本部 岩手開発部 伊藤 太一 さん  
岩手開発部 第二開発課 課長 小笠原 結 さん

株式会社NS・コンピュータサービス  
人事総務部 採用課 田澤 和馬 さん

株式会社サイバーコア  
取締役 阿部 将顕 さん

ジオテクノロジーズ株式会社  
マップディベロップメント 渡邊 瑞希 さん  
マップディベロップメント MAPプロダクション マップDBマネー  
ジャー 築場 郁恵 さん

株式会社ピーアンドエーテクノロジーズ  
代表取締役 大関 一陽 さん  
管理・品質保証部門 武部 英輔 さん、山井 和恵 さん

## エリア8 毎日の暮らしを彩る

新沼先生はミスチルの「彩り」の歌詞を取り上げ「ただいま おかえり/そんな些細な生き甲斐が日常に彩りを加える」と、暮らしのなかにある言葉の力について伝え、言葉を研究する意義を紹介しました。また小売、縫製、伝統工芸、印刷、映像制作の多種多様な企業のみなさんから、人々の生活における自社の役割を高校生に伝えました。



## TEACHER

# 言語を学び、日々の生活を豊かにする

盛岡大学 文学部英語文化学科 教授 新沼 史和 先生

大学生サポーター 盛岡大学 川崎 優依 さん

## GUEST

イオンスーパーセンター株式会社  
人事総務部 採用担当 熊谷 芹香 さん

岩手アパレル株式会社  
常務取締役 萩野 健治 さん

株式会社及富  
専務取締役 菊地 章 さん

株式会社オノデラサイン  
業務部 古舘 俊樹 さん  
代表取締役 小野寺 久治 さん

川口印刷工業株式会社  
総務部 総務課 菊池 未奈 さん  
業務本部長 及川 嘉和 さん

トヨタカローラ岩手株式会社  
営業本部店舗支援室人事グループマネージャー 澤口 篤史 さん

株式会社めんこいエンタープライズ  
総務部 常務取締役 高橋 辰雄 さん

リコージャパン株式会社  
岩手支社 花北営業所 若宮 純一 さん  
岩手支社 オフィスサポートグループ 菊池 慎子 さん